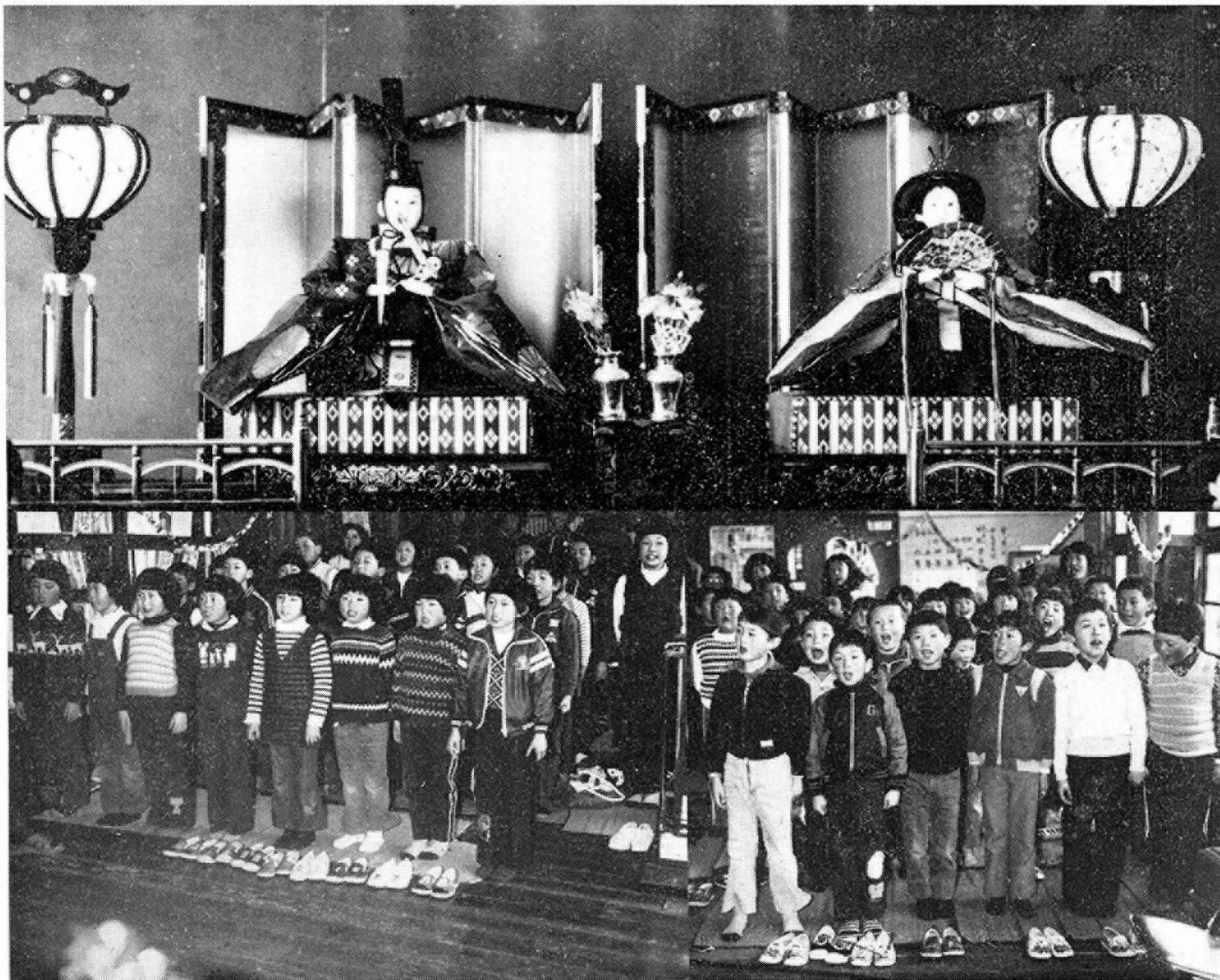


発行所 秋田県五城目町役場秘書課編集  
電話 (018876) 代 2100番  
印刷所 湖東印刷所  
電話 (018876) 2430番  
一部 5円 郵便番号 018-17  
毎月 1日・15日発行



歌や踊りで楽しいおひな祭り～馬場目小で

お書きし  
ます  
ある写真を欲しい方には

## 馬場目小に立派なひな壇

— 佐藤先生どうもありがとうございます —

在校記念に贈る

三月三日、馬場目小学校（校長石井有保）では、一年生から四年生までの児童生徒で雛（ひな）祭りを行った。当日、教室にまばゆいほどの立派な雛壇が飾られていた。これは佐藤一先生が在校記念にと、生徒たちに贈ったものである。はじめは三年生までの低学年生を対象に雛祭りを計画したが、四年生から強い要望で先生たちが寄り切られた格好であった。

オルガンの伴奏以外は、一切生徒たちの手で進められた。各学年から代表者が出て、雛祭りに対する期待や感想、それに佐藤先生に感謝の言葉を述べていた。一年生の歌や器楽で始まったプログラムの内容も踊りあり合奏あり豊かなものでへだたりのない男女生徒の一生懸命な仕事が素朴（ぼく）ではえましかつた。

この雛祭りは、五月五日の男の節句に対して、三月三日は女の節句とされている。古くは源氏物語にも登場しているが平安時代、貴族の子どもたちが遊びに用いた人形に「ひいな」と称するものがアツたそううで、これが江戸時代にまで伝えたものだろうといわれている。

はじめは、紙で作られた簡素なものであったが、布製で公家（くげ）の正装を飾るようになったのは元禄時代。この人形を内裏雛（だいりひな）、御所（ごしょ）雛といつてある。

一説では、日本では古くから三月の初めに農耕儀礼の上で、物忘（ものい）みをし、みそぎをしてけがれを払う習慣があつた。そのときには人形を作り、それにけがれを移して流したのが雛祭りの起りともいわれている。『生活歳時記』元禄時代から今日までの歴史の中で貴族のものから大衆に浸透、娘たちの情緒をはぐくんできた人形たちは今なおその役目を果している。

馬場目小学校のみなさんは、雛壇と佐藤先生のイメージがいつも脳裏をかきすめることだろう。さわやかなプレゼントである。

1980・3・15

# 五十五年度予算

## 役場庁舎など三十六億三千万円

(今度比二二・九パーセントの伸び)

### 施政説明

町議会三月定期例会は、二月二十八日から三月六日まで八日間の日程で行われた。このたびの定期例会は、新年度予算と五十四年度最終補正予算の審議が主なものであった。来年度一般会計は、役場庁舎の新築予算や道路整備が骨格をなしており、総額三十六億三千六十五〇万円で、今年度当初予算に比較して二一・九パーセントの伸び率となっている。五十四年度三月補正予算は、二億七千四一萬六千円の減額となり、三十四億三千三十三万二千円となつた。また一般質問の答弁の中で加賀谷町長は、ごみ焼却場建設予定地を白紙に戻すと発言した。議会に上程された議案は、五城目町役場の位置を変更する条例ほか十五件は原案どおりの可決をみていく。

町長の施政説明と議決された議案の主な内容は次のとおりである。

五点を柱に  
新年度は、住み  
よい、暮らしそ  
魅力ある田園都市  
づくりを目標に、  
国、県の施策と呼  
応しながら、公共  
事業および町単独  
による投資事業を  
拡大し、町民福祉の増進、生活環  
境の整備、教育の振興、道路網の  
整備促進、産業の振興を五点の柱  
に、長期総合開発計画事業の着実  
な実施をはかつていきた。

長期展望が必要な転作

まず、水田利用再編対策につい  
ては、米の消費減退と生産力の向  
上から、全国的な規模で在庫が過

度の目標は、六〇パーセントの達  
成をめざしている。

この実施集団には、一〇アール  
当り千二百円、関係農家に一〇ア  
ール当り千八百円を今年度同様助  
成していただきたい。

重点転作作物の大豆については  
出荷目標数量を四千五〇俵と推計  
し、一俵につき千二百円を助成し  
たい。

役場庁舎地上四階地下一階の構想  
町発展の重要な拠点

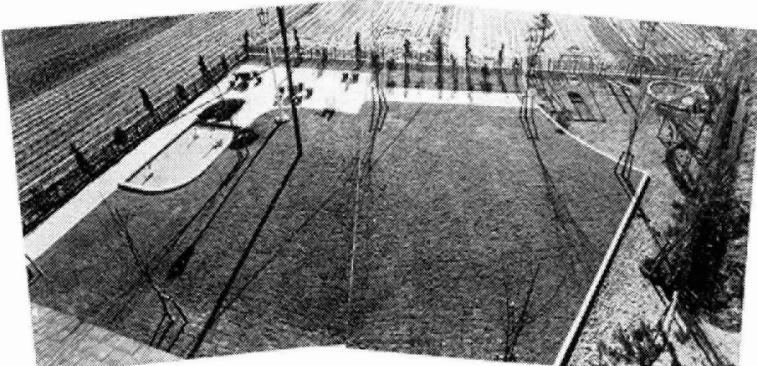
役場庁舎は、町発展の最大拠点  
であるばかりでなく、わが町は、  
秋田県全体の中において、きわめて  
重要な地位になり得るものとす  
る将来展望のものとし、その規模、  
内容等については、それにふさわ  
しいものにしたいと思つてゐる。

この基本構想については、先ご  
ろの庁舎建設委員会にご相談した  
ところ、周囲の環境、地形などの  
自然的特性を生かしながら、地下  
一階、地上四階の鉄筋コンクリー  
ト造りにしたいと思つてゐる。

保健センターも同時建設

工事費は、合わせて建築する保  
健センター一五〇〇平方メートルを含めて  
おおむね十八億円と見込んでいる  
が、今後もさらに見聞を広め、み  
なさまはじめ、広く各界からの  
ご意見を求めながら、将来に悔い  
ぬ浅らないものに仕上げたい。

→ 谷地中農村公園  
/ 今年も計画されている



建設期間は三ヵ年を見込んで  
いるが、実質的には五十六年度の完  
成を目指し、三年目には環境整備  
と建設機械の車庫を建設したいと  
思っている。

しかし、予算上は、起債などの  
関係もあり、およそ、初年度三〇  
パーセント、二年次五〇パーセン  
ト、三年次は二〇パーセントの割  
合で執行したい考えである。

待望の弓道場整備

雀館運動公園の整備については  
床面積二〇〇平方メートルの弓道場一棟  
を建設するのをはじめ、六五〇平  
方メートルの子どもの広場の築造、九〇  
〇坪の園路ランニングロードを造  
成したく、五千四百六一万五千円  
を計上している。

雀館線の整備に四千万円計上  
○坪については、五十五年度から  
五十九年度までの五ヵ年間の事業  
実行期間で、総事業費四億二千万  
円、建物移転五戸となつていて、  
五十五年度は、事業費四千一二  
万五千円で天理教ほか二戸の移  
転を実施したい計画である。

本町における道路網の整備状況  
は、國、県道の舗装率八六  
・八九パーセントを始めと  
して、町道の改良、舗装は  
各種補助事業にのせて、主  
要道路のはとんどを整備し  
ていることはご承知のとお  
りである。

今後は、町内のすみずみ  
まで、その枠を広げるべく  
あらゆる補助事業の適用を  
考えていくが、該当しない  
ところは、順を追つて町単  
独事業で整備をしていきた  
い。

高千線の舗装など

・町道高千線の舗装など  
・七〇〇坪を二千八五〇万円で

・高崎・広ヶ野線  
・支障物件五件の移転と用地を

五・九八〇平方メートルの用地  
を五十四年度から着手しているが  
該の工事に着手。

・町道入通線道路改良  
・高千線の終点から廻地まで、  
延長二・九四〇メートル、幅員六・八メー  
トルを五十四年度から着手しているが  
来年度二五・三〇〇平方メートルの用地  
買収と除伐立木の補償のほか、四  
二坪の道路改良工事を行う。

・橋台補強などに着手

中央線五二〇糸改良補装

中央線改良事業は、事業  
決定区間延長一・二八〇糸  
幅員一八メートルの計画であるが  
前年度までの進捗(くちく)  
率は、建物移転が五九戸  
に対し五六戸が移転または  
契約済みで九五パーセント

事業費については、十五億  
三千三八一萬円の計画額に  
対し、十億八千三八一萬円  
が実施済みとなっているの

・町単独事業  
・大手橋

・道路改良工事 九三八糸  
・舗装新設工事 一・五八四糸  
・側溝改良工事 五二五糸

・舗装補修工事六路線千五百メートル

で、七〇・六六パーセントの進  
度事務費として、一七七万一千円  
と合せて四億八千二七五万六千円  
を計上させていただいている。

議費、印刷費、建築確認手数料な  
ど合計である。

五十五年度は、警察署前国道二  
八五号線のバイパス交叉点から、  
馬城橋までの区間延長八〇〇メートルの  
うち、未着工区間五二〇メートルの改良  
舗装と昭辰町地区の商店など三戸  
の移転を行なう見込みである。





154年度

# 献血目標を上回る

今年度最後の献血は、三月六日  
役場前など町内四カ所を献血車が  
巡回して行いました。

五十四年度の献血目標本数は四  
二四本でしたが、町内のみなさん  
のご理解とご協力により五五三本  
の献血がありました。当時の献血  
率は四十六年から常に目標本数を  
上回っており、今年度は一三〇・  
四二パーセントの達成率となって  
います。

小玉さんに銀色有功章

また小玉重吉さん(七倉)は多

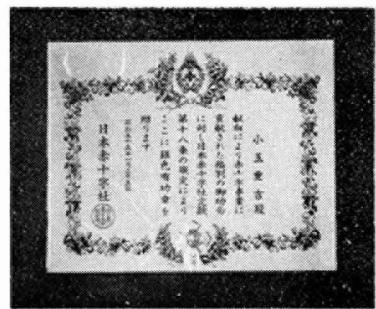
一関	勝己	30
石川	光彦	3

金子	貢	7
児玉	昇	15

(敬称略、数字は献血回数)

年にわたって献血運動の推進に協  
力したことが認められ、日本赤十  
字社から銀色有功章が送られまし  
ました。これは献血回数が三十回以上  
の人々に贈られるもので、当町から  
いた人たちの氏名は次のとおりで  
す。ありがとうございます。

(敬称略、数字は献血回数)



銀色有功章の写真

石川	幸雄	原田	功輝	14
館岡	市男	工藤	市男	3
佐藤	清耕	武石	正11	11
小林	又男	小玉	金治	6
伊藤	真悦	伊藤	孝博	6

金沢	芳彦	岩田	達夫	5
伊藤	信男	本間	敬悦	3
又男	21	伊藤	渡辺	12
29	38	石井	猿田	16
26	5	澤田	猿田	16

小玉	ミツエ	石川	君子	1
館岡	一美	佐々木	三郎	1
佐藤	2	木広志	13	9
小林	3	幸雄	12	2
伊藤	4	佐々木	11	1

石川	一美	佐々木	俊郎	1
館岡	2	木広志	13	9
佐藤	3	幸雄	12	2
小林	4	佐々木	11	1
伊藤	5	木	10	1

北条	俊夫	小玉	幸樹	1
佐々木	三郎	伊藤	彦勝	7
木広志	13	渡辺	秀勝	26
幸雄	12	齊藤	金英	6
佐々木	11	猿田	武	14

高橋	作雄	菊地	春治	9
佐々木	三郎	伊藤	正三	10
木広志	13	渡辺	英三	12
幸雄	12	齊藤	鶴谷	9
佐々木	11	猿田	俊子	13

平野	幸作	原田	稔	12
佐々木	三郎	伊藤	正三	10
木広志	13	渡辺	英三	12
幸雄	12	齊藤	鶴谷	9
佐々木	11	猿田	俊子	13

高橋	作雄	菊地	春治	9
佐々木	三郎	伊藤	正三	10
木広志	13	渡辺	英三	12
幸雄	12	齊藤	鶴谷	9
佐々木	11	猿田	俊子	13



な心の病気についてのべてきました  
た。そろそろこのシリーズも残り  
少なくなりましたが、あとの四回  
はまとめとしてのべたいと思いま  
す。まず、今回は実際にみなさ  
があるいは身近な人が心の病気につ  
いて語ります。そのようなとき、どう  
なつくりやるか、紹介したいと  
訴えが出てくるか、紹介したいと  
思いました。

(2)精神的な訴え

肩こり。どうき。いきぎれ。手足  
のしびれ。のぼせ。何となく体が  
だるい。不眠。朝早く目ざめる。  
頭痛。はき気。めまい。耳なり。

①身体的な面

ひきつける。ときどきわからな  
くなる。手がふるえる。言葉がも  
つれる。歩くのにひきずる。胃腸  
が悪くないのに食事をとらない。

▽水はきちんと流していますか

また、尿処理槽の設置者(事  
業主や世帯主など)は定期的な点  
検、清掃、水質(BOD)検査を専  
門の業者に依頼するとともに、日  
常的に状況となっていますが、詳しい  
ことは五城目保健所にお問い合わせ  
ください。



## 自分で気づく症状と気づかぬ症状

▽シリーズ△ 心の病気 ②  
心の病気の訴え方

秋田大学医学部附属病院

久場政博

前回までにわたしは、いろいろ  
の訴え方をしてきました。

③社会的な訴え

生き生きとできない。いつもの自分  
と違ってピッとはしない。物忘れが  
目立つ。人がいないのに声がここ  
える。

②精神的および社会的な面

何かいらいらして怒りっぽくな  
った。ひとり悩んでいる。人ぎら  
いになつた。ぼんやりして気力が  
ない。やることがまとまらない。

▽モーターの電源を切らないこと  
生物が酸素不足のため死んでしま  
います。汚物が浄化されず悪臭を放ち  
ます。

## 定期検査が必要です

使用時には水を十分に流すように  
心掛けてください。

▽異物を流さないように

使用する紙は水溶性のものを使  
い、新聞紙、タバコの吸いがら、  
衛生綿、生理用品などの異物は絶  
対に投入しないでください。

## し尿処理槽

使用時には水を十分に流すように  
心掛けてください。

▽劇薬や洗剤を使わないよう

便器の掃除の際、塩酸、クレゾ  
ール、中性洗剤を使用すると、槽  
内の浄化に役立つている微生物を  
殺してしまいます。

## 定期検査が必要です

最近、し尿処理槽を設置する家  
庭や事業所が増えています。また、  
浄化の不完全な放流水もあり、こ  
れが河川や湖沼の水質を汚濁する  
一因となっています。

このため浄化槽の維持管理面の  
強化をねらいとして、関係法律の  
施行規則が一部改正されました。  
それによると、し尿処理槽(五百  
人以下)を設置している一般家庭  
や事業所のみなさんは年一回、厚  
生大臣の指定する検査機関の検査  
を受けなければなりません。当町  
の場合は秋田県予防衛生協会がそ  
の検査機関となっています。

検査の内容は浄化槽の外観や設  
置の状況、モーターなどの機能の  
状況となっていますが、詳しい  
ことは五城目保健所にお問い合わせ  
ください。

## 定期検査が必要です

使用時には水を十分に流すように  
心掛けてください。

▽モーターの電源を切らないこと  
生物が酸素不足のため死んでしま  
います。汚物が浄化されず悪臭を放ち  
ます。

## 定期検査が必要です

使用時には水を十分に流すように





